



令和元年度 町政懇談会開催報告②

先月の広報では、町政懇談会で町長が各会場で説明した、町の取り組みの要旨についてご紹介しました。

今月号では、各会場で特に質問の多かった「国保診療所」・「道の駅」・「学校の統廃合」に関する質疑と、その他、各会場で出されました主な質疑をまとめてご紹介いたします。

国保診療所に関すること

質問 入院病床再開したことにより、一般会計からの繰入額が増え、将来的に町の負担にはならないのか。

回答 町民の生命はもとより、安全安心確保のため、あるいは町施策の将来展望においても診療所の有床化は必要と考えている。

一般会計からの繰り入れに伴う財政負担については、ある程度の負担増は覚悟しているものの、その一方で、町民からの不安視の声も承知しており、一般財源からの持ち出しを少なくするよう、診療所側とも協議をしながら取り進めていきたいと考えている。

質問 入院病床の稼働率とその内、町民の利用状況はどのようになっているのか。

回答 平成30年8月から病床を再開し、当初は病床稼働率は低い状況でしたが、現在は、約80%台を維持している。病床は最大で18ベッドで、男女別・感染予防対策などの問題もあ

り、満床には出来ないこともある。

内訳は、町民を優先的に入れているが、患者さんが町外から外来に受診し入院することも多々あり、町民の方が約9割・町外の方が約1割という状況となっている。

道の駅に関すること

質問 日高自動車道新冠IC(仮称)開設後のことも考慮し、早期に道の駅のリニューアルを実施してほしい。

回答 道の駅ゾーンのリニューアルを望む声が数多くあり、リニューアルは必要と認識しているところで、駐車場の問題もあり、現在、リニューアルの検討について、第2駐車場の活用も含めて内部で協議している。

今後、議会やマイタウン30委員会とも協議を重ねながら進めていきたいと考えており、リニューアルにあたっては多額の費用を要し、財源の問題などもあるので、関係所管に補助制度の相談、要請をしていきたいと考えている。

学校の統廃合に関すること

質問 朝日小学校の児童数減に伴い、学校の統廃合について検討しているのか。

回答 昨年の5月から教育関係者と保護者の方々を中心とした「町立学校あり方検討委員会」を開いている。

検討している内容は、町内それぞれの学校や保護者の皆さんが、1学校当りの適正な学級数をどう考えているのか、教える立場に立って1学級当りの児童数というものをどのような価値で考えているのか、などについて検討され、町の方に意見をいただくという形になっている。

12月に意見書が出される予定となっており、その意見やアンケート結果を参考にしながら、教育委員会としての方向性を令和2年の中でしっかりと出していきたい。

併せて、中学校を中心とした施設の老朽化も著しいことから、改築構想もこの検討委員会に盛り込み、基本計画を公表していきたいと考えている。

緑丘生活センター

(緑丘・古岸地区)

『新千歳空港への』

アクセスについて』

質問 JR日高線廃止に伴い、バスの運行体系の見直しをする際、空港へのアクセスを増やしてほしい。空港へバスで行きたい時に本数が少なく時間が合わない。もう少し上手くアクセスできるようなことも考えてほしい。

回答 バスの路線体系は、これからJRと詰めていく形になるが、JRがバスを直接運行する形ではないので、JRが責任を持って窓口となって、現在、運行している道南バスやJR北海道バスについて、地域の意向を踏まえて協議を進めていくことになっている。

いただいた意見を踏まえて、極力町民の皆さんの足の確保ができるよう努めていきたい。

新和生生活館(新和・里平地区)

『JR日高線について』

質問 JR日高線のバス転換に伴い町の負担が増えるのか。



JR日高線の代替えとして今後バス路線転換の協議が進む

回答 今の段階でどのくらいの負担になるかはわからないが、出来る限り負担がないようにしたいと思っている。

しかし、町民の皆さんが利用しやすくするために、ある程度の負担が出て、それは協議しながら進めていきたいと思っている。

JR側でもバス停を整備する予定ではいるが、それが何力所になるのかという問題もあるほか、色々な問題が出てくると思うので、ある程度の負担は覚悟している。

節婦生活館(節婦地区)

『漁業の後継者対策について』

質問 漁業者の高齢化が進み徐々に船も少なくなってきたため、町また、後継者が少ないため、町から若い方にPRしてほしい。

回答 経営体が年々少なくなってきたり、高齢化も進んでいるといったことについては、漁組とも問題視している。町としてもどのような支援ができるのか、漁組からどのような漁業者を育てるかなど、そのようなプログラムをまずは作ってというところと協議しており、言われた若い方へのPRについても検討していく。



節婦漁業者の仕事の様子

共栄生活館(共栄・東川地区)

『いかつぶほろシリ乗馬クラブ』

質問 移転後の道路整備について』

質問 乗馬施設の移転後、新冠温泉に集中的な交通渋滞などが予想され、事故の心配がある。

回答 国道からの入り口付近の道路整備について、何か考えはあるか。

回答 その問題は、道路管理者である開発局に申し入れをしており、その実態は、開発局でも理解している。今後、検討すると回答をいただいている。

ただ、JR日高線の問題などがあり、その中で整理していかなければならない問題でもあるので、少し時間がかかるが、町としても努力していく。



いかつぶほろシリ乗馬クラブ移転後交通渋滞が心配される道路